

INFORMATION 華蓮・Zino 年末年始特別メニュー

華蓮全店舗とZinoでは令和4年1月31日(月)まで、年末年始特別メニューをご用意しております。

この一年の締めくくりと新たな年を迎える大切なお時間に魅力あるメニューはいかがでしょうか。

安心・安全な鹿児島のお肉をはじめ、厳選された旬の食材を上質な空間でゆったりとご堪能ください。

なお、華蓮・Zinoでは新型コロナウイルス感染予防に配慮しつつ、皆様方が安心してご利用いただけるよう、取組みを徹底しております。



問い合わせ先 華蓮 大阪心斎橋店 06-6213-8929
華蓮 鹿児島店 099-223-8877 鹿児島華蓮銀座店 03-3572-3153
華蓮 博多店 092-725-1905 Zino 099-216-1800

INFORMATION Zino「高校牛児鹿児島黒牛レシピ選手権」最優秀賞受賞メニュー提供

Zino 調料理長が審査員を務めた第12回全国和牛能力共進会1年前イベント内「高校牛児鹿児島黒牛レシピ選手権」(10/23(土)・24(日)実施)において、加世田常潤高等学校の牛茶漬「ギョウ牛とイッパイ」が最優秀賞を受賞しました。

Zinoでは、こちらの最優秀賞メニューを単品(600円・税込)または創作おもてなしコース(3,000円・税込・要予約)の500円追加で選べる締めとしてご提供いたします。

高校生が考えた鹿児島黒牛の新メニュー「ギョウ牛とイッパイ」を是非この機会にお召し上がりください。



期間：令和4年1月31日(月)まで

問い合わせ先 Zino 099-216-1800

INFORMATION 「第40回鹿児島県JA自動車フェスタ」

2月4日(金)～6日(日)の3日間、ドルフィンポート跡地にて「第40回鹿児島県JA自動車フェスタ」が開催されます。

新車・中古車あわせて約350台の豊富な品揃えで、新型車や最新の安全装備を搭載した安全運転サポート車、営農を支える営農用軽トラック、JAオートパルグループのお買得な中古車などを展示いたします。

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して、皆様のご来場をお待ちしています。

※ 新型コロナウイルスの感染状況によっては展示台数の変更および中止になる場合があります。

開催日時：令和4年2月4日(金)～6日(日) 9:00～16:00
開催場所：ドルフィンポート跡地(鹿児島本港新町5-4)

問い合わせ先 経済連 燃料自動車課 099-258-5376

INFORMATION JA-SS「Twitterフォロー&リツイートキャンペーン」

この度、鹿児島県JA-SSチェーンではTwitterの公式アカウントを開設いたしました。

そこで、令和3年12月31日(金)まで「Twitterフォロー&リツイートキャンペーン」を実施いたします。

JA-SS公式アカウントをフォローしキャンペーンツイートをリツイート(拡散)していただいた方の中から抽選で100名様に、県内JA-SSで利用できる給油券20L分をプレゼントいたします。



今後、県内JA-SSで実施するキャンペーン等、お得な情報を随時発信していきます。この機会にぜひフォローしてください。



▲JA-SSのTwitter QRコードはこちら

問い合わせ先 経済連 燃料自動車課 099-258-5376

INFORMATION 鹿児島協同食品(株)「昆布だし香る絹とうふ」新発売

鹿児島協同食品(株)から「昆布だし香る絹とうふ」が発売されました。長崎県五島産にがりを用いた100%使用した絹豆腐で、湯豆腐やお味噌汁、そのまま冷奴など、昆布だしの風味が料理のアクセントになります。

また、これからの季節はパックのままお湯で温めて、湯豆腐風にお召し上がりいただくのもおすすめです。ぜひご賞味ください。

販売価格：本体価格138円(税込価格149円)
販売店舗：県内Aコープ各店舗、おいどん市場与次郎館



問い合わせ先 鹿児島協同食品(株) 0996-36-4186

JA journal "IBUKI"

いぶき

鹿児島の農と協同の息吹
令和3年12月 年6回発行

鹿児島市鴨池新町15
発行者 企画開発課
電話 099-258-5315
https://www.karen-ja.or.jp

第58号



令和3年度鹿児島県茶業振興大会 「2021かごしまお茶まつりin薩摩川内」

経済連HP
https://www.karen-ja.or.jp/



経済連facebook
https://www.facebook.com/jakagoshimakenkeizairen



経済連Instagram
ID:ja_kagoshimakenkeizairen



JA鹿児島県経済連



第12回全国和牛能力共進会 鹿児島大会カウントダウンボード設置



いよいよ令和4年10月6日から第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会が開催されます。

大会開催まで1年となり、開催に向けてより一層の気運醸成を図るべく、鹿児島県庁やJA鹿児島県会館などにカウントダウンボードが設置されました。

鹿児島県は、前回大会の第11回宮城大会にて悲願の団体総合優勝を獲得し、日本一に輝きました。地元開催となる来年の大会では連覇を目指し、チーム鹿児島一丸となって挑みます。



○ボード設置場所

- ・鹿児島県庁行政庁舎（1階ロビー北側階段前）
- ・JA鹿児島県会館（1階正面玄関前）
- ・霧島市役所
- ・南九州市役所
- ・鹿児島空港

〈第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会〉
開催期間：令和4年10月6日（木）～10月10日（祝・月）
開催場所：霧島市牧園町（種牛の部）
南九州市知覧町（肉牛の部）



第62回鹿児島県肉牛枝肉共進会(京都会場)



10月28日（木）京都市にて、第62回鹿児島県肉牛枝肉共進会が開催されました。

県内で選ばれた鹿児島黒牛35頭が出品され、全体成績は5等級率80%と、昨年を上回る素晴らしい成績となりました。

最優秀1席はJA鹿児島いずみ管内の山田蘭香氏出品「三茂美」号が、同じく2席にはJA鹿児島きもつき管内の(有)うしの中山出品「わかこ」号が受賞しました。

平均落札価格が昨年を上回るなど、牛肉文化の歴史が古く、評価の厳しい京都市場の購買者からも高評価をいただき、「鹿児島黒牛日本一」のブランド発信に大きく貢献することができました。



第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に向けた 集合審査会および出品対策会議・技術員研修会



11月1日（月）
始良中央家畜市場

（霧島市隼人町）にて第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に向けた集合審査会を開催しました。

これは「プレ全共」と位置付けて10月に開催を予定していた県畜産共進会が新型コロナウイルス感染拡大により中止となったことを受け行われました。

「繁殖雌牛群」と「高等登録群」の2つの出品区に県内から30頭が出品され、来年に迫る全共に向け牛の状態を確認し、畜産農家の士気を高めました。

審査会には全共を主催する全国和牛登録協会本部からも審査員を招き、終了後には出品牛出品対策会議や技術員の栄養度判定研修会も実施しました。



令和3年度 鹿児島県肉牛枝肉共進会



11月8日（月）(株)JA食肉かごしま南薩工場（南九州市知覧）にて「令和3年度鹿児島県肉牛枝肉共進会」を開催し、県内から選りすぐりの鹿児島黒牛80頭が出品されました。

出品牛の成績は、平均枝肉重量538.0kg、5等級率95%（前年比+10%）と、とてもレベルの高い共進会となり、あらためて「鹿児島黒牛日本一」の実力を示すことができました。

グランドチャンピオン（最優秀賞1席、農林水産大臣賞、鹿児島県知事賞）は、JA鹿児島きもつき管内の薬師成人氏が出品した「秀美華84」号が獲得し、販売単価8,500円/kg・売上金額4,976千円/頭で(株)福永産業が落札されました。

マーケットニーズ賞（最優秀賞2席、九州農政局長賞）は、JAそお鹿児島管内の(株)加治佐畜産が出品した「藤福」号が獲得し、販売単価5,500円/kg・売上金額2,829千円/頭で(株)あみやき亭が落札されました。

せりの様子はライブ配信され、全頭の平均売上金額は1,751千円/頭と前年を上回る高値でのせり取引が行われました。

なお、地区別団体優勝はJA鹿児島いずみが受賞しました。



令和3年度 鹿児島県茶業振興大会「2021かごしまお茶まつりin薩摩川内」



11月28日（日）薩摩川内市国際交流センターにて令和3年度の鹿児島県茶業振興大会「2021かごしまお茶まつりin薩摩川内」が開催されました。

薩摩川内市での開催は初めてで、約800名が参加し、鹿児島の強みを生かした産地づくりに向け、県内の生産者らが決意を新たにしました。

式典では、茶業会議所の柚木会頭が「鹿児島県は日本一の有機栽培面積を誇る。多様なニーズに応える銘柄確立と、さらなる消費拡大に取り組む。」とあいさつしました。

樋脇、入来地域の茶園視察や無人摘採機などスマート農業の実演もありました。



令和3年度 鹿児島県茶品評会・経営改善コンクール審査会



10月4日（月）・5日（火）鹿児島県茶市場

にて、かごしま茶の品質向上と経営の安定向上を図ることを目的とした令和3年度鹿児島県茶品評会及び経営改善コンクール審査会が行われました。

普通煎茶の部では南九州市 前原翔太氏、深蒸し煎茶の部では鹿屋市 田原美和子氏が1等1席に選ばれ、茶経営改善コンクールの部では志布志市 吉野寅三氏が最優秀賞に選ばれました。また、市町村別上位5点の総得点で競う産地賞は、普通煎茶の部で南九州市、深蒸し煎茶の部で鹿屋市、経営改善コンクールの部では薩摩川内市が獲得しました。

審査員は「出品茶の多くは適期に摘採され、丁寧に製茶された良質な物が多く、本県茶生産者の熱意と技術レベルの高さが窺えた」と評しました。



令和3野菜年度 鹿児島県のやさい生産販売戦略会議



11月11日（木）、JA鹿児島県会館にて「令和3野菜年度 鹿児島県のやさい生産販売戦略会議」が、生産者代表やJA、行政関係者、市場代表あわせて約60名の出席のもと行われました。当会議は、関係各所が一体となって生産販売戦略の周知を図ることで、青果物をめぐる情勢に対応し、安定生産・販売を目指すことを目的に毎年開催しています。

今年度は新型コロナウイルス対策の観点から、市場代表の方々はWebでの参加となりました。

横浜丸中ホールディングス(株)の岡田貴浩氏による「コロナ禍における販売動向の変化」と題した講演も行われ、コロナ禍での消費者の動き、需要の変化などを消費地の目線から話していただき、今後、どのような取り組みが必要なのかを考えるヒントとなりました。



おいどん市場与次郎館 リニューアルオープン1周年記念感謝祭



おいどん市場与次郎館では10月16日（土）・17日（日）リニューアルオープン1周年記念感謝祭を開催しました。

当日は鹿児島黒牛の特別販売や数量限定特製鹿児島黒牛焼肉弁当の販売、今回初開催となった「おいどん地魚祭り」など感謝祭ならではの企画が行われました。

その他、屋外特設テントにて、「名人テント市」や「鹿児島のうんまか深海魚教室」、「おいどん屋台」なども行われ、多くのお客様で賑わいました。

また、12月末には「大メの市」も開催されますので、皆様のお越しをお待ちしております。



令和3年度 花き流通対策協議会



10月29日（金）JA鹿児島県会館にて生産者、JA、市場、県など関係者約40名の出席のもと、令和3年度花き流通対策協議会が開催されました。

会議では産地の生育状況や出荷計画を確認するとともに、各市場における年末に向けての販売対策ならびに産地への要望等について議論しました。

今年度の活動としては、Webでの個別商談を増やすこと、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、消費地会議や出荷会議を再開することを確認しました。

また、午後からは福岡花市場とのWebでの個別協議を実施し、品目別の意見交換を行いました。



新年の挨拶に送る年賀状。この風習は平安時代に始まり、庶民に広がったのは明治時代と言われています。